3. SHAKE

3-shake テンプレート タイトル入力

サブタイトルを入力

2025/5/10 イベント名@nwiizo

アジェンダ

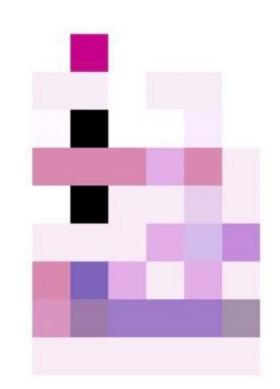
このプレゼンテーションでは、DX推進のための具体的な提案と実行計画について説明 します。

- プロジェクト背景と課題 現状分析と改善ポイント
- 提案内容 ソリューションと技術的アプローチ
- 期待される効果 KPIと成功指標
- 実装計画 タイムラインとリソース計画
- **まとめ** 次のステップと推奨アクション



自己紹介

株式会社スリーシェイクでソフトウェアエンジニアをやっています。システムの開発、 運用、最適化と格闘技が好きです。





プロジェクト背景と課題

現状分析

- 従来の業務プロセスによる非効率性
- 部門間のデータ連携不足
- リアルタイム分析の欠如
- カスタマーエクスペリエンスの改善余地

解決すべき課題

- 🗸 プロセス自動化による効率化
- ✓ 統合データプラットフォームの構築
- ✓ リアルタイム分析基盤の導入
- ✓ カスタマージャーニーの最適化



提案内容: ソリューション概要

1. クラウドネイティブアーキテクチャ

- スケーラブルで柔軟なインフラストラクチャ
- マイクロサービスベースの設計

2. データ統合プラットフォーム

- 。 リアルタイムデータ処理
- 。 高度な分析・予測機能

3. AI駆動型自動化

- 業務プロセスの自動化
- インテリジェントな意思決定支援



提案内容: バックエンド技術スタック

インフラストラクチャ&バックエンド技術

- クラウド基盤: AWS / GCP
- コンテナ化: Kubernetes / Docker
- サーバレス: AWS Lambda / Cloud Functions
- データベース: Amazon Aurora / Cloud Spanner
- キャッシュ: Redis / Memcached
- メッセージング: Kafka / RabbitMQ
- API管理: Kong / Apigee



クラウドネイティブ技術を活用し、スケーラブルかつ堅牢なバックエンド基盤を構築 L.ます

提案内容: フロントエンド/分析技術

ユーザーインターフェース&分析技術

- UI/UX フレームワーク: React / Vue.js
- モバイルアプリ: React Native / Flutter
- データ可視化: D3.js / Tableau
- データ分析基盤: BigQuery / Redshift
- レポーティング: Looker / Power Bl
- リアルタイム分析: Apache Spark / Flink

直感的なユーザーインターフェースと高度なデータ分析機能を組み合わせ、最適なユーザー体験を提供します。



提案内容: AI・モニタリング技術



期待される効果: KPI目標

KPI指標	現状値	目標値	改善幅	達成期間
業務効率化	67%	95%	+28%	3ヶ月
処理時間短縮	24分	3分	-21分	6ヶ月
エラー率削減	5.2%	0.5%	-4.7%	6ヶ月
顧客満足度	72%	92%	+20%	12ヶ月
ROI	_	320%	_	24ヶ月

投資回収期間 (ROI) は約8ヶ月を想定し、2年間で約320%のROI達成を見込んでいます。



実装計画: タイムライン

```
gantt
title プロジェクト実装タイムライン
dateFormat YYYY-MM-DD
section フェーズ1
要件定義·設計:2025-06-01,30d
インフラ構築
             :2025-06-15, 30d
section フェーズ2
コア機能開発 :2025-07-15, 45d
テスト・検証
             :2025-08-15, 30d
section フェーズ3
パイロット導入 :2025-09-15, 45d
             :2025-10-15, 30d
改善・最適化
section フェーズ4
本番展開
              :2025-11-15, 30d
モニタリング・支援:2025-12-01, 90d
```



実装計画: リソース配分

人的リソース

- プロジェクトマネージャー (1名)
- ソリューションアーキテクト (2名)
- バックエンドエンジニア (3名)
- フロントエンドエンジニア (2名)
- データサイエンティスト (1名)
- QAエンジニア (2名)

主要マイルストーン

- M1: 要件定義完了 (2025年6月末)
- M2: システム基盤構築 (2025年7月末)



まとめ: 期待される事業インパクト

ਊ ビジネス効率化

- プロセス自動化による業務効率向上
- 人的リソースの最適な再配置

■ データ活用

- リアルタイムインサイト獲得
- データドリブン意思決定

🚀 顧客体験向上

パーソナライズされた体験提供



• 顧客満足度・ロイヤリティ向上

3 SHAKE

ありがとうございました

ご質問・ご相談はお気軽にお問い合わせください

@3shake | https://3-shake.com